

## 天満市長が初登庁

4月24日、天満祥典新市長が初登庁しました。

天満市長は、市庁舎玄関で市民や職員など約300人の出迎えを受け、歓迎の花束を贈られました。

続いて行われた就任式で天満市長は、「地域の宝を発掘し、それを磨き、生き生きとした魅力あるまちづくりを行うことは、市民から私に課せられた使命であると思っています。お約束した施策を実行するため、先頭に立って全力で行政運営に当たります」と、決意を述べました。



▲市民や職員など約300人が出迎える中、天満市長が初登庁しました

## 地域おこし協力隊が活動開始

5月16日、市は「地域おこし協力隊」



▲握手を交わす「地域おこし協力隊」の唐井 ゆかりさんと天満市長

を唐井 ゆかりさんに委嘱しました。地域おこし協力隊を委嘱するのは今回が初めてで、隊員となった唐井さんは同日から活動を開始しました。

地域おこし協力隊は、都市部から地方に人材を誘致し、地域おこし活動を実践しながら、地域力の維持と強化を図る国の制度で、併せて隊員に地域へ定住してもらう狙いもあります。隊員の任期は最長3年です。

天満市長から委嘱状を受け取った唐井さんは、「地域おこし活動が注目される中で、協力隊の活動を通じて、地域が変わったと言ってもらえるように努力します」と、今後の活動に向けて意気込みを語りました。天満市長も「健康に気を付けて頑張ってください」と励ま

## 副市長、教育長が就任

5月9日、市議会から選任の同意を得て、副市長に池本勝彦さんが決定し、20日に就任しました。



**副市長**  
池本勝彦さん  
昭和三十六年に広島県職員となり、財務

部財産管理課長を経て、平成25年4月から5月19日まで西部総務事務所長。55歳。

し、握手を交わしました。

唐井さんの活動地域は大和町で、主に集落法人での農業従事や自治振興連合会などと連携したイベントの企画や開催支援などを行います。唐井さんは今後、地域の皆さんとともに地域おこしを行います。活動の支援と協力をお願いします。

## 五藤前市長が退任

4月23日、五藤康之前市長が任期満了により退任しました。五藤前市長は平成13年12月に旧三原市の第19代市長、平成17年3月に旧本郷町・旧久井町・旧大和町との合併で誕生した新三原市の第1代市長に就任し、3期12年

5月20日、教育委員に任命された瓜生八百実さんが、同日に開かれた教育委員会で教育長に選ばれました。



**教育長**  
瓜生八百実さん  
昭和五十三年に広島大

学職員となり、県立西条農業高等学校校長を経て、平成23年4月から平成25年3月まで広島県教育委員会西部教育事務所長。60歳。



▲3期12年にわたって市長を務めた五藤前市長が退任しました

にわたって市長を務めました。

市庁舎玄関前で行われた退任式で五藤前市長は、「3期という長い間、市長の重責を担うことができたのは、市民の皆さまの温かい励ましと力強い支援があったからです」と、別れの言葉を述べました。